

**町道沿いで330kgのごみを回収
道路クリーン作戦を実施**

ごみゼロ運動の日（5月30日）を前に、5月13日、「道路クリーン作戦」（主催 津別町、津別町環境衛生推進協議会）が実施されました。

朝7時30分、農業者トレーニングセンター前に90人あまりの参加者が集合。数人ずつのグループに分かれて、ふれあい公園パークゴルフ場から美幌町との境界までの町道3号線沿いに、道路わきのごみやポイ捨てされた空き缶、ペットボトルなどを拾い集めました。

今回、多くの町民の方のご協力により回収されたゴミの量は、330kgにも及びました。今後もごみゼロを目指し、ご協力をお願いします。



町道沿いのごみを拾う道路クリーン作戦参加者の皆さん

**春の行楽期の交通安全運動に合わせ
交通安全啓発検問を実施**

「春の行楽期の交通安全運動」期間中の5月17日、津別駐在所前で交通安全啓発検問（主催 津別町交通安全推進委員会）が行われました。

津別町交通安全協会、津別ライオンズクラブ、役場グリーンドライバークラブのメンバーが街頭に立ち、国道240号線を走行する車両を警察官の誘導で検問ドライバー一人ひとりへ啓発チラシ、ポケットティッシュ、ドリンクなどを手渡し、安全運転を呼びかけました。



交通安全啓発検問の様子

townics

まちのわだい

**愛林のまちの大切な財産を守り育てる
木樋の町有林で町民植樹祭を開催**

恒例の町民植樹祭（主催 津別町、網走南部森林管理署）が、5月14日、木樋の町有林で行われました。緑化活動や環境意識の高揚を図り、「愛林のまち津別町」の大切な財産である森林を守り育てるため、毎年行われている催しです。

役場前に集合した127人の参加者は、バスなどで現地に移動。網走南部森林管理署の方の指導を受けてから、カラマツの苗木400本を植えました。植樹場所には記念標柱を建立し、苗木の健やかな成長を願いました。



**きれいなグラウンドで安全に運動を
今年も舗装会社が整備ボランティア**

5月9日、株式会社NIPPON北網出張所による、津別小学校及び津別中学校の無償グラウンド整備が行われました。

同社のボランティア事業の一環として、平成22年度から実施されているもので、今年で8回目の整備作業となります。

トラクター、ローラーを使った整地と踏み固め作業等により、屋外運動シーズンを迎えたグラウンドは見違えるようにきれいになりました。



生徒たちは安全に体育授業や部活動に取り組むことができました。また、今年度はグラウンド整備に加え、構内清掃もいただきました。

タウンニュース 第2回 つべつ

町の助成制度を活用しよう

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください

前回放送では町長が登場したタウンニュースつべつ。今回は、広報5月号と一緒に配布した「平成29年度 暮らしのガイド」をわかりやすく説明。町では年間4億5千万円を各種支援制度に充てています。そんな町の助成制度を利用するためにどこのカウンターに行けばいいのか？職員本人が出演しご説明しています。どうぞご覧ください。



職員がキャスターに挑戦

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信（月1回）することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。

完成した映像は、町のWebサイトに埋め込まれる他、「道東テレビ」でも公開しています。

※この番組は、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

毎月20日更新 《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画グループ ☎76-2151 (内線215)

地域おこし協力隊の思い出日記

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

その43 ゴルデンウィークは大盛況でした

曾根 一毅
旭川出身。自分とお嫁さん探しに来ました。祖父母の影響で動物と料理が好きです。カラオケが大好きです。

今年5月でもストーブが必要な日が多いなど、なかなか体調管理の難しい月でした。幸いゴールデンウィーク中は、天候に恵まれ、直前にクマヤキが道新などのメディアに取り上げて頂いたおかげもあり、あいおい道の駅には多くのお客様にご来館いただきました。大変ありがとうございます。

私は津別町地域おこし協力隊員として丸2年が経ち、任期も残り1年となりました。知り合いとなった方も増え、さらに親交を深めた方もできました。

▲クマヤキ売り場には行列もできました